

<第1分科会> 体育学習研究部会

日 時： 平成19年8月1日(水) 9:00~12:00

会 場： 戸塚高校 小会議室

テーマ：『バレーボールの特性より深く楽しませるための指導の工夫』

～正規のルールでバレーボールを楽しむことができるまでに～

参加者： 松本(戸塚) 渡辺(桜丘) 佐藤(Y校) 伊藤(戸塚定)

山下(南) 岸田(金沢) 飯田・岡本(東) 村上(みなと)

<研究内容>

1. 前回の宿題より

・段階を気にせず、各場面での指導の工夫を考え、指導方法を持ち寄り資料を確認。

・目的、指導の工夫、指導方法を考え、指導計画を考える。

視点の違いにより指導案の考え方方が違っていたため、正規のルールでゲームができるまでの特別ルールでの練習方法について、考えていくことにした。

そこで、

バレーボールの特性

3段攻撃 … レシーブ、トス、アタック

バレーボールのリズム

1回で返す～3回で返す

スパイク、ブロック

・

・

・

などを考え、各段階をピックアップし、練習方法を考えていく。

日 時： 平成 19年 8月 1日(水) 13:00~17:00

参加者： 松本・大原(戸塚) 渡辺(桜丘) 林・佐藤(Y校) 伊藤(戸塚定)

岸田(金沢) 岡本(東) 村上(みなと)

<研究内容>

1. 段階分けについて

・1年2年3年で分けるのか

・練習方法について初級、中級、上級に分けるのか

・ゲームについて分けるのか

など段階をどのように分けるのかを協議した結果、ゲームの展開について5つに分けることとした。

2. ゲームの展開について5つに段階分けをする

1. サーブを1回で相手コートに返球する

2. 自コートで3回つないで返球する

3. 3球目をスパイクする

4. スパイクを拾う(止める)

5. ブロックを外す

生徒のゲームの発展を考え最後にバレーボールの特性である3段攻撃の攻防までに繋がる課題および練習方法を考えることとした。

3. 各段階に進むときの課題、練習方法をあげていく

・1～2へ進むときの課題、練習方法について

例 課題 レシーブがセッターに返らない(意識がない)

練習方法 3人以上対1人の扇形のパス

日 時： 平成 19年 8月 2日(木) 13:00~17:00

会 場： 金沢高校 体育館

参加者： 松本(戸塚) 林(Y校) 佐藤(Y校) 伊藤(戸塚定)

岸田(金沢) 村上(みなと) 近内(桜丘)

<研究内容>

1. 金沢高校にて金沢高校女子バレー部とともに基礎技術からゲームまでの実技講習を行い、課題になりそうなこと、練習方法などを模索する

日 時： 平成 19年 8月 3日(金) 9:00~12:00

会 場： 戸塚高校 小会議室

参加者： 松本(戸塚) 渡辺(桜丘) 佐藤(Y校) 村上(みなと)

<研究内容>

1. 各段階に進むときの課題、練習方法をあげていく

- 2~3へ進むときの課題、練習方法について

例 課題 トスが上がらない

練習方法 3対3のゲーム形式

- 3~4へ進むときの課題、練習方法について

例 課題 スパイクが怖い

練習方法 ソフトバレーボールを使う

- 4~5へ進むときの課題、練習方法について

例 課題 相手の動きが読めない

練習方法 フォーメーション

文責：村上(みなと)